

テーマ別研究会発足

医療福祉工学技術研究会

本研究会は、平成20年6月より3年余りにわたり活動してきた“ユビキタスタウン研究会”を発展させた形で平成24年7月に発足しました。高齢者や障害者が、安全で安心な生活を送ることが出来るようにするためにも、医療福祉と工学的技術（情報・ロボット等）の融合した技術が、今後ますます必要になると考え、改めて検討することにしたものです。

工学的な技術で、見守り支援を中心とした福祉支援の仕組みをつくるとともに、情報ネットワークをフル活用し、運用支援と様々な問題について情報交換を行うことで、新しい技術支援サービスやユニバーサルデザイン等を研究していきます。

第1回「医療福祉工学技術研究会」を開催します！

- 日時 平成24年10月19日（金）15:00～（受付開始14:30～）
 場所 富山県立大学 L-205会議室
 内容
- （株）ユーディット会長、同志社大学教授 関根千佳氏による基調講演
 - 県立大学がこれまで行ってきた取組みについての紹介
 - 情報交換・名刺交換会（希望者のみ会費500円）

お問い合わせ先: 富山県立大学地域連携センター
 産学連携・教育コーディネーター 山田 恵宣
 TEL.0766-56-0604 FAX.0766-56-0391

平成24年度研究協力会奨励研究が採択されました！

平成24年7月11日（水）、第1回リエゾンサポーターリーダー会議が県立大学で開催され、リエゾンサポーターリーダー10名による審査の結果、平成24年度研究協力会奨励研究が8件採択されました。採択結果は以下のとおりです。

また、これらの研究成果発表は、来年度のリエゾンサポーター交流会で行う予定です。



リエゾンサポーターリーダー会議の様子

バイオ・ライフサイエンス分野

- ◆植物由来酵素を利用したメチル化フラボノイド生産プロセスの開発
（生物工学科助教 戸田 弘）
- ◆有望医薬候補物質nostofungicidineおよびrakicidin Aの構造研究
（生物工学科助教 奥 直也）

情報通信分野

- ◆ライトレースロボットのブロック型プログラミングインタフェースの開発
（知能デザイン工学科助教 本吉 達郎）

環境・エネルギー分野

- ◆廃石膏ボードを砕石として再生させる（エコ砕石生産）技術の開発
（環境工学科准教授 立田 真文）
- ◆ストック型社会を目指した富山県におけるマテリアルストック需要量の推計
（環境工学科講師 大西 暁生）
- ◆黒部川扇状地における地下水熱利用システムの可能性
（環境工学科講師 手計 太一）

ナノテクノロジー・材料分野

- ◆非鉛系新規圧電材料の創生
（知能デザイン工学科准教授 唐木 智明）

ものづくり分野

- ◆レーザはんだ付けにおけるはんだ融解現象の解明
（機械システム工学科助教 島山 友行）



奨励研究審査の様子